

第34号

# 文連 だより

編集発行／久喜市久喜文化団体連合会



久喜市美術展写真の部



齋藤馨氏講演会



久喜二十歳の成人式茶会



久喜・中島敦の会創設20年記念植樹



いっしょに

久喜文化団体連合会 会長

成田 寿 苑

深い爪痕を残した能登半島地震。被災された方々の苦難を思う時、私達は幸せて申し訳ない。とさえ思っています。又二〇二四年は世界で主要な選挙が続いた選挙イヤーでした。「平和第一!!」と頑張れる人がリーダーにと心から望みます。

猛暑の続いた九月十六日、本年度事業として、齋藤 馨先生を講師に「この街の彫刻家文連と共に」と題して、ふれあいセンターに於て、講演会を開催しました。先生の彫刻にかける思いを、作品画像を通して一つ一つ丁寧に説明頂きました。

役員の皆様の一致団結したご協力により、定員100名の所、170名の参加者があり、大盛況でした。文連の使命は、現団体の文化活動を守り、次の世代にしっかりと繋げてゆく事と思います。各団体共に、力を合わせ着実に事業の充実をめざして頑張っております。大切なのは協調と協力だと思います。今後共会員の皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

皆様の更なる御活躍、ご健勝をご祈念申上げ、ご挨拶とさせていただきます。

### 齋藤馨氏を講師に迎え講演会 「この街の彫刻家と文連と共に」

久喜文化団体連合会 副会長

佐野 均

九月十六日、ふれあいセンター久喜において、当連合会の前会長で埼玉県文化団体連合会々長の齋藤馨先生を講師に招き、標題のテーマで講演会を開催しました。

来賓の市長、教育長、県議会議員、文連の仲間、先生のお弟子さん等予想をはるかに超える百七十名の方にご参加いただき、会場は熱気に包まれました。

隣の加須市に生まれ、不動岡高校の美術部に入学したことがきっかけで彫刻を始めたことを皮切りに、ご自身の生い立ち、彫刻家としての貴重な経験を話されました。

久喜市に設置されている主な作品  
(久喜駅西口駅前・風の見える街、県立久喜菖蒲公園・夏の思い出)の制作に至った背景等のお話は大変興味深く聴きました。



九十歳を過ぎてても、制作に打ち込まれ、文化、美術関連団体の要職に就かれています。

芸術、文化振興への貢献に対し感謝と敬意を表します。

先生の益々のご活躍、ご健勝をお祈り申し上げます。

### 成田寿苑会長文化選奨受賞

久喜市久喜文化団体連合会の成田寿苑会長が、埼玉文化の振興に長年貢献されたとして「第57回文化選奨」が贈られ、埼玉県知事、埼玉県教育長、埼玉県文化団体連合会から表彰状などを授与されました。



### 歴史ある久喜市に住んでみて

久喜美術協会

比嘉 美津子

葛飾北斎は93回も引越をしたと言われている。理由は別として、気持ちでは理解できます。私も久喜に越すまでは沖繩で生を受け大学受験でパスポートを持って上京しました。

憧れの東京へ来て環境の違いになじめず、ホームシックで何度も帰郷しましたが、月日は人を変えるのか...いつの間にか日本だけでなく色々な国をみたいと思ひ、気に入ると住んでみるとかアメリカ、欧州、アジア諸国、アフリカを旅して何度も引越しを繰り返し、ついにはヒマラヤ山脈を見たいとネパールに住んだ事もある。その土地々の文化の違いや芸術観は私の絵にも影響を与え画風の変遷を繰り返した。

たまに沖繩に帰ると今度はいつまでいるのと言われる(そうね、そろそろ帰ろうかな)と言うと、妹達に、女貞さんみたいと言われるのですがこれこれ久喜に住んで12年ここが最後の地になるのかと思う。  
春は桜並木や秋のイチョウの木、道端に咲く小さい花々に心惹かれて時が過ぎて行くのを感じる。

### 俳句は真剣な大人の遊び

久喜俳句連盟

深津 博

春は何か新しいことを始めるにはうつつの季節。  
かがやいて春は空より水辺より

(松永淳堂)

久喜俳句連盟は俳句を愛する七十名ほどの仲間が六つの句会で、自作がどう読まれるのかドキドキしたり他人の作品を褒めたりけなしたりしながら、楽しく真剣に遊んでいます。また連盟としても年三回合同句会を開催し、互選のうえ上位句を表彰しています。

始めた方の多くは「もっと早く始めれば良かった...」と言われますが、どの句会も新入り大歓迎です。入り易いが奥の深い俳句の世界に足を踏み入れてみませんか。

- 万里佳句会 (月三回開催)
- むつき句会 (月二回開催)
- 柘句会 (月一回開催)
- うの花句会 (月一回開催)
- よさこい句会 (月一回開催)
- 有りの実句会 (月一回開催)

### 民謡は心のふるさと

久喜民謡連合会 みんよう新星会

大西 正晃

生来、声を出すのが好きで定年後何かやりたいなと思っていたところ五年前にメンバーの林さんと偶々知り合ったことから『みんよう新星会』に入会させて頂きました。

みんよう新星会は、現在、池田力星先生のご指導の下、尺八を佐藤清喜さん、三味線を柿沼完詞さん、ボーカルは林さんと私の計五名で、第一、第三土曜日の午後一時から五時まで、清久コミュニティセンターで練習をしています。

民謡を始めて、気付いた事の一つに謎解きの面白さがあります。

新曲は、先生の吹込テープを何回も聞きながら「ああでもない、こうでもない」と試行錯誤を繰り返すのですが、その内、突然うまく唄える時（滅多にありませんが。）その時は何んだかパズルが解けた時のような爽快感があります。

みんよう新星会は、平均年齢75才で極めて和気藹々とした会なので、これから民謡を始めたいと思っている方も、そうでない方も、是非一度練習会を覗いてみて下さい。

### おだやかな日々にお花を

久喜市久喜華道連盟

杉村 暁華

華道連盟は令和6年10月25日から28日までの4日間文化会館広域展示室に於て合同展示会を実施致しました。今回は新たに華道、盆栽、和の花会、川柳、俳句の5団体で実施の為、会場のレイアウトや展示方法について話し合いを計画しました。当日は会場作りもお互いに協力しました。俳句や川柳の作品の下やコーナーにもお花を飾りました。ただどうしたら多くの人にきていただけるかが課題として残りました。

私たちは中央コミュニティセンターに年間を通してお花を展示しています。お花をいけている時お花の名前を聞いて来る人がいます。関心を持って



見てくれる人がいると思うとこれからも頑張ろうという気持ちになります。本年度も10月に合同展示会を予定していますので皆様のお越しをお待ちしています。

### お茶のたのしみ

久喜市茶道連盟

市川 美恵子

「且坐喫茶」という禅語があります。どうぞ坐ってお茶をおあがりくださいという意味だそうです。

昨年十一月十日、久喜市コミュニティセンターで秋のお茶会が開催されました。私は数年ぶりでお席を持たせていただきました。立礼といって、テーブルと椅子でのお点前、お客様も同じく椅子でお茶を召し上がっていただくものです。昨年の異常な暑さと長引く暑さで秋の風情作りには少々苦心致しましたが、訪れたお客様に美味しいお饅頭とお抹茶でほんの一瞬でもホッとすお時間を持っていたらという思いでした。楽しそうなお客様の様子を拝見し大変ありがたく思いました。

楽しいお茶会が、今後も未長く続けられることを心より願っております。一服のお茶で人と人との心が、つながっていくものだと思えることができそうです。

素晴らしい一日を経験させてもらえ、た事に深く感謝しております。

### 囲碁は楽しい

久喜市久喜囲碁同好会

島田 義英

囲碁のだいご味は何と言っても対戦相手の石を取る事です。囲碁の勝敗は陣地の大きさを争うのですが相手の石を取ることで取った部分は当然自陣になり取った石は相手の陣地を埋めることになり勝利に近付きます。ただ、ほんとうに強い人は全体バランスを考えた時には石を取らせても最終的には勝利してしまいます。

しかしこの楽しい囲碁が近年衰退の一途を辿っています。要因の一つに遊びの多様化とプロ棋士の弱さに問題があると思っています。昭和四十〜五十年代では日本一の棋士はイコール世界一でしたが今は世界戦の予選でも負けています。これではマスコミにも取り上げられなく一般社会からも遠のいていきます。すべからくスーパースターのいる世界は注目度が高く子供にも大きな影響を与えます。と、るる述べましたがこの夏、一力遼プロが世界戦で優勝しました。これは光明です。

この記事を目にされた方はお子様お孫さんに暮の楽しさを伝えて頂ければと思います。

### 将棋との出会い

久喜市将棋愛好会

河野 健一

今の子どもは、パソコンなどでゲーム感覚で将棋を覚える場合が多いようですが、私の子どもの頃は、周りの家族など（私の場合は兄）がやっているのを見て覚える事が多かったように思います。おかげで駒の動きもうろ覚えで、小一の時のライバルとは、竜の駒の動きで意見が食い違い、言い争いになった程でした。

そんな実力だった私に転機が訪れます。小六の時に手に取った将棋の本の内容に衝撃を受けました。「将棋にはこんなすごい手（技）があるのか！」。大谷の本塁打に憧れ野球を始めた少年の様に、それ以来私は将棋の虜になり、寝ても覚めても将棋の事を考え棋力は急上昇。大会では、大人に交じって対局し入賞する程になりました。「俺はプロになるー」思い上がった夢を抱き、希望に満ちた少年時代を過ごしたのです。

こんなにも夢中になれる将棋をやってみませんか。将棋愛好会では、大会を年五回、毎月第二日曜日の午後には、中央コミセンで自由対局をしています。お待ちしております。

### 癒しの盆栽

久喜盆栽会

稲橋 光男

皆さんはどんな癒しをおもちでしょうか。動物を飼っている方、写真を撮っている方、温泉につかることでリラックスされる方、自分自身のストレス解消をお持ちの方が増えているように感じます。我々久喜盆栽会のメンバーは、自宅で鉢の中に植物を植え景色を創り表現していく盆栽をながめることで自分の癒しとしています。平均年齢は七十代後半で、盆栽同様古さが自慢です。久喜盆栽会では、年二回の展示会と研修会を実施しています。

年々盆栽への関心が低くなり、中国をはじめとする海外への貴重盆栽の流出に歯止めがかかりません。海外の人が日本や盆栽に興味を持つことは嬉しいことですが、盆栽が商売の道具にしかならないのは残念です。最近では、草物盆栽や苔玉づくりなど手軽にできることが流行しつつあります。値段が高い、管理が大変で枯らしてしまう。など重いイメージもありますが、日本の伝統文化を継承していきたいと考えています。皆様の御入会をお待ちしております。

### 吟詠大好き

久喜市吟詠剣詩舞連盟

関根 毅

胡隠君を尋ぬ 高 啓  
水を渡り 復た水を渡り  
花を見 還た花を見る  
春風 江上の路  
覚えず 君が家に到る

川を渡り、又川を渡り、幾つもの川を越えた。そして次々と花を眺めながら、春風の吹く川沿いの路を歩いた。そうしているうちに、いつの間にやら君の家にたどりついてしまった。

「胡隠君を尋ぬ」は、中学や高校の教科書によく載る作品です。多くの方々から親しみをもって愛されています。私も大好きです。まさに春うららです。

私たちの会では、それぞれの会員がそれぞれに詩吟を愛し、高みに向かって挑戦しています。毎年一、二名の方々が加入して来ます。また、久喜市の八景を作詩して吟じた方もいます。令和六年も発表会等々に多数回参加しました。

詩吟に興味をもった方、初心者でも経験者でも大いに歓迎します。

### 第四十一回久喜市合唱祭

久喜市合唱連盟

浅野 恭子

久喜市合唱連盟には現在八団体の合唱団に約一四〇名の皆さんが所属しています。どの合唱団も毎月二〜三回の練習を重ね、コロナ禍の中でもマスクを携帯しながら歌ってきました。秋の芸術祭の一環として、去る十月十四日（月・祝）に久喜総合文化会館大ホールに於いて「第四十一回久喜市合唱祭」を開催し、多くのお客様に楽しんでいただきました。

所属団員の皆さんは半数以上が六十歳を超えて、三十年、四十年と歌い続けている方々です。毎月の練習の積み重ねが意図せずに生涯学習に繋がって行きます。お腹の底から声を出し、ハーモニーを楽しみ、リズムを感じて歌う事は、覚える為に頭も使いますし、難しくてなかなか覚えられず、悩みながら少しずつ歌える様になる過程が楽しいです。

舞台上で演奏を発表する時、少し緊張しながらも表情は若々しく、姿勢良く歌う姿に、これからも健康で楽しく歌える日々がまだまだ続いて行くと確信しました。歌が好きなら一緒に歌いませんか、大歓迎です。

### 手工芸（手芸工芸）示会

久喜市手工芸同好会

鈴木 美恵子

3月5日、6日の2日間中央コミュニティセンターで、手工芸の展示会が開催されました。一階の大集会室にて、作品は、ラタン恵（藤工芸）、ステンド宙、押し花、押し葉絵、まくらめです。毎年、何時も、見に来て下さる埼玉県議会議員の石川ただよし様はじめ、市議会議員の平沢健一郎様がいらして下さいました。又知人の方、ご友人の方々、その他、沢山の方々も見に来て下さいました。展示会は毎年、この時期に開催されますので見にいらして下さい。お忙しい中見に来て頂き、大変ありがとうございました。そして又次回も皆様とお会いできるのを楽しみにしております。



### 書（しよ）を身近に感じて

久喜書道連盟

安喰 久仁子

「めぐりあいて見しやそれともわかぬまに雲隠れにし夜半の月かな」紫式部の有名な歌です。今年度の書道展で多くの方が作品にされていました。大河ドラマの影響かと思えます。書道展の受付でご芳名をお願いすると「何十年ぶりです、まひろさんのように筆で名前を書きたい気分なの」と、おっしゃる方もいて、書に興味を持たれる方が増えているように感じました。

書道連盟の展覧会は、「久喜市美術展」第2部（書）と併催ですので連盟会員以外の方も多く出品されています。今年度は、10月17日から20日まで、久喜総合文化会館にて開催され、たくさんの方に鑑賞して頂きました。書道展と言っても難しく考えず作品の字が読めなくても、全体の雰囲気、流れ、墨の色、料紙の美しさなど各自の視点で楽しんで頂けたら良いと思います。



### 舞踊協会の活動

久喜市舞踊協会

新西川 静富士

私が前会長の坂東葵美寿郎さん（現在顧問）から引継いだのは、平成二十八年四月でした。十年一昔と言いますが、あつという間に八年が過ぎてしまいました。今では一年が早く、時代の流れを痛感しています。途中コロナの影響があり、活動ができない時期もありましたが、何とか続けていかななくてはと、責任を感じました。

どの会も高齢化で、会員数が少なくなっていくのが悩みだと思いますが、当会も少ない中で、慰問をしたり文化祭に参加したりして、できる事を一つ一つ積み重ねていきたいと思っています。四月五日（土）に春の舞踊会を久喜総合文化会館小ホールにて行ないますので、ご都合の付く方はご覧いただければ幸いです。



### 昨年度の活動について

久喜市民吹奏楽団

前田 勝哉

昭和57年に設立された当楽団は、今年で創立42年を迎えることができました。昨年はコロナウイルスの感染拡大の影響による活動制限も緩和され、5月と12月にミニコンサートを開催することができ、11月に久喜市吹奏楽フェスティバルに参加し、日々の練習の成果をお届けすることができました。

絶賛団員募集中ですので、ご興味のある方は是非ご連絡ください。そして、今年度からの新たな試みとして、久喜市民吹奏楽団ジュニアバンドの活動も行っています。これは久喜大東中吹奏楽部の生徒さんを中心に、大田小、東小、青葉小の5、6年生の生徒さんからメンバーを募り、活動しております。市内の小中学生の方で興味のある方は是非ご連絡ください。



### スイセン

和の花会

濱田昌延

寒い冬の中で、そこにスイセンが現れて、蕾がちらつと見えます。

どこの家の庭先にもいつせいに花が咲いて、一番先に春を告げてくれるのが「スイセン」です。

よく見ますと、黄色の八重咲か一重のラツパか大盃のやほつたい花ばかりですが、こんなに春早く、しかもたいした手入れもしないで咲いてくれるのがスイセンです。

そして草友や隣人が来て気軽にスコップで、この種類は家にないからと言いつながら花の咲いたまま移植されても、来年も美しい花をつけてくれます。

販売されている園芸品種も最近が増えてきましたが、新しい品種をどんどん取り入れて、楽しんでおられるごく少数の人達もいます。

こんな花が、もっと数多く世に普及したら春がもっと魅力的になるだろうと思います。

### 川柳を楽しもう

久喜川柳会

宮本佳則

川柳は世の中のあるこれや、自分の思いのあれこれを5・7・5で表現する遊びです。読む人に伝わるように工夫も必要です。笑わせたり、唸らせたりに出来れば上等です。

文化祭の「第二十三回久喜川柳大会」には、三十四名のご参加をいただき盛会となりました。

互選による自由吟の部では、栄えある最高点句に、次の句が選ばれました。戦争はする準備よりせぬ工夫

高橋 春雄

課題吟「買い物」の会長選「天」「地」「人」には次の句が選ばれました。

「天」スーパーへ家族の元氣買いにゆく

岡田 孝道

「地」知らぬ者同士で喋る物価高

田口 素子

「人」通販の吸引力が半端ない

小山 とし子

例会は毎月第一日曜日の午後1時30分より東コミュニティセンターで行っています。初心者歓迎。お問い合わせは宮本まで。

### 創設二十年記念座談会

久喜・中島敦の会

加藤建亜

五月一九日に会創設二十年を記念して、会員岩上孔昭の敦作品「名人伝」朗読と、二〇〇一年に開催された久喜市政三十周年記念公演『山月記慟哭』以来の会発祥から今日までの流れを加藤建亜会長と小林登茂子、敦の妻タカや久喜在住の家族の様子を奥貫和夫、敦の父親田人や素晴らしい経歴のおじたちを小林晴夫、が座談会でご披露しました。

秋には、中島敦を紹介するリーフレット『中島敦って知ってる?』を、久喜市教育委員会のご協力で市内の中学一年生全員にお配りしました。(十四年目)



### 写真連盟に入会を

久喜市写真連盟

青木 朗

近年、デジタルカメラやスマホの急激な普及により、誰でもがカメラマンの時代になりました。現在、市内の五クラブが写真連盟に所属しております。それぞれの写真好きの仲間が集まり風景写真、鉄道や飛行機の写真、街のスナップ、スポーツ、花の写真を撮る方など、色々な写真を撮る方がおり、それぞれが楽しくやっています。

写真連盟の昨年の活動状況は、バスを利用して四月に渡良瀬溪谷鉄道の桜と桃を、十一月には一泊で奥鬼怒、南会津の紅葉の撮影会を行い、会員相互の親睦を深めました。写真展は十一月に市展の(写真の部)今年の二月には一八回目の連盟写真展を開催しました。これからも市民文化の発展のため頑張ります。

- ・ 初心者の方
  - ・ スマホで撮影している方
  - ・ もう一ランク上の写真を撮りたい方
- 入会をお待ちしております。

0901412219893

青木 朗まで

令和6年度 会員の活躍

○第72回埼玉県美術展覧会

第一部 日本画

運営審査 齊藤博康

第二部 洋画

入選 新井一馬

〃 尾島正市

〃 奈良智子

委嘱 城真知子

第三部 彫刻

招待 齋藤由加

運営 齋藤馨

第四部 工芸

入選 岡野美智代

第五部 書

入選 小林勝苑

〃 石井孝翠

〃 北村亭弘

〃 春山千華

高田誠記念賞 菅谷志水

招待 赤荻北州

〃 成田寿苑

審査 新井文香

○改組第11回日展(書)

入選 須藤恵里

○第75回毎日書道展

秀作 佐藤佳寿

佳作 飯島美蓉

入選 掛田悠

〃 野本扇

〃 畑中扇

〃 町田祥

○第40回読売書法展

入選 遠藤美佐緒

○第67回埼玉書道展

準特選 小林勝苑

秀作 鈴木華

〃 春山千華



▲「晴ノ日」新井 一馬



▲「秋日」奈良 智子



◀菅谷 志水



◀飯島 美蓉



▲佐藤 佳寿

**イベントのお知らせ**  
 令和7年度上半期事業(4～9月)

【久喜市舞踊協会】

○春の舞踊会

4月5日(土) 11時30分～  
久喜総合文化会館小ホール

【久喜市将棋愛好会】

○春季将棋大会

4月6日(日) 10時～17時  
久喜市中央コミュニティセンター

○日本将棋連盟久喜支部大会

6月15日(日) 10時～17時  
久喜市中央コミュニティセンター

○夏季将棋大会

8月3日(日) 10時～17時  
久喜市将棋名人戦

○秋季将棋大会

9月21日(日) 10時～17時  
久喜市中央コミュニティセンター

○研修会

毎月第2日曜日 13時～17時

【久喜市久喜囲碁同好会】

○春季囲碁大会

4月13日(日) 10時～17時  
久喜市中央コミュニティセンター

○夏季囲碁大会

6月1日(日) 10時～17時

久喜市中央コミュニティセンター  
○秋季囲碁大会  
9月28日(日) 10時～17時  
久喜市中央コミュニティセンター

【久喜民謡連合会】

○第48回春のみんよう大会

4月20日(日)  
開場9時40分 開演10時  
久喜総合文化会館 小ホール

【久喜市吟詠剣詩舞連盟】

○温習会

4月26日(土) 12時～17時  
鷲宮西コミュニティセンター  
(おひとり)

【久喜市民吹奏楽団】

○春のミニコンサート

5月25日(日) 開場13時30分  
開演14時  
久喜市中央コミュニティセンター  
大集会室



久喜美術協会新年会

久喜市久喜文化団体連合会

事務局 益山 典子 22-1230

| 団体名        | 代表者名   | 電話            |
|------------|--------|---------------|
| 久喜美術協会     | 松岡英世   | 22-7508       |
| 久喜俳句連盟     | 深津博    | 22-5699       |
| 久喜民謡連合会    | 井上忠昭   | 21-3446       |
| 久喜市久喜華道連盟  | 杉村暁華   | 22-7543       |
| 久喜市茶道連盟    | 金井宗喜   | 22-2909       |
| 久喜市久喜囲碁同好会 | 佐野均    | 090-8722-8006 |
| 久喜市将棋愛好会   | 河野建一   | 090-2405-8191 |
| 久喜盆栽会      | 黒須善治   | 21-1089       |
| 久喜市吟詠剣詩舞連盟 | 稲毛昭宏   | 58-4821       |
| 久喜市合唱連盟    | 浅野恭子   | 21-4162       |
| 久喜市手工芸同好会  | 鈴木美恵子  | 22-8039       |
| 久喜書道連盟     | 風間昌光   | 23-0555       |
| 久喜市舞踊協会    | 新西川静富士 | 52-0119       |
| 久喜市民吹奏楽団   | 前田勝哉   | 23-8743       |
| 和の花会       | 濱田昌延   | 22-1407       |
| 久喜川柳会      | 宮本佳則   | 22-4484       |
| 久喜・中島敦の会   | 加藤建亜   | 21-5500       |
| 久喜市写真連盟    | 青木朗    | 21-3525       |



久喜書道展会場風景

編集後記

「文連だより」34号発行にあたり、  
 原稿を寄せて下さった、各団体の皆様  
 に心より御礼申し上げます。文連が生  
 きがいや活動の場を広げております。  
 昨年は地震や水害等ありましたが、  
 今年は巳年、縁起の良い年とされてい  
 ます。幸運が訪れますように頑張らま  
 しょう。  
 (青木)

生井 秀子 青木 朗  
 瀬田 久子 宮本 千種  
 深津 博 荒木 弘行